

# MIRA 通信

MISHIMA INTERNATIONAL  
RELATIONS ASSOCIATION

<https://mishima-life.jp/mira/>

No. **111** 2019年  
令和元年12月15日発行  
三島市国際交流協会

〒411-8666  
静岡県三島市中央町5-5  
三島市役所中央町別館  
TEL (055) 976-1020  
FAX (055) 976-1021



優勝  
DANONE FC



MVP  
田中アンドレイ



準優勝  
HENRY FUTSAL FUJI



3位  
パルテ 2019

## 第8回 MIRA ふれあいフットサル大会

2019年11月17日(日)  
MIRAふれあいフットサル大会が、  
南二日町広場にて行われました。

《参加チーム》

- ★MKN
- ★FC BEETLE
- ★HENRY FUTSAL FUJI
- ★DANONE FC
- ★パルテ 2019
- ★GLANZ
- ★RECANTO

国際色豊かな7チームです。  
日大チアが花を添えました。  
抜けるような秋空の下、総当たり  
で試合が行われ、熱戦が繰り広げ  
られました。選手、サポーターの  
皆さん、MIRAスタッフもスポー  
ツの秋を満喫しました。







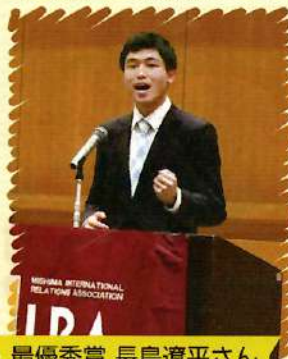
10月26日(土)、今年も国際言語としての英語のコミュニケーション能力を高め、国際人としての資質の向上を図ることを目的に英語スピーチコンテストが開催されました。各部門の優勝者には、来年3月下旬の姉妹都市ニュージーランド・ニュープリマス市への8日間のホームステイ研修に参加することができます(研修費用一部補助あり)。今年度は例年よりも参加者が多く、中学生の部14名、高校生・大学生・一般の部22名の計36名が応募し、石川や茨城など県外からの参加者もあって、大変盛り上がりました。国際人として今後の活躍を期待しています。受賞されたみなさま、おめでとうございます。

## 最優秀賞「宇山杯」は長島遼平さん「Japanese for All, All for Japanese」

### <長島さんにインタビュー>

#### Q.どうしてスピーチコンテストに参加されましたか？

A.来年から英語を教える立場になります。社会人になってからも、目標に向かって挑戦していきたい、そんな人でありたいと思い応募を決めました。



最優秀賞 長島遼平さん

#### Q.どのような事を意識して準備をしましたか？

A.大勢の人の前でスピーチすることを想定して、繰り返し練習をしました。

#### Q.最後に一言お願いします。

このような賞をいただけて大変嬉しく思います。準備は大変でしたが、挑戦して良かったです。ありがとうございました。



三島市国際交流協会会長から最優秀者長島さんへ、その栄誉を称え宇山杯が贈呈されました。おめでとうございます。

### 【中学生の部】

順位	氏名	タイトル
1位	守本 有希	Ichiro or Hayashi sensei?
2位	阿部 円香	Like Father, Like Daughter
3位	松川 乃亜	Technology:for what?
審査員特別賞	平野 愛香	Give a smile
審査員奨励賞	高橋 あおい	Kingfishers and Bullet trains:Biomimetics



1位 細川未智さん

### 【高校生・大学生・一般の部】

順位	氏名	タイトル
1位	細川 未智	Bright Today, Brilliant Tomorrow
2位	江川 怜那	True Equality
3位	渡辺 有咲	Studying is the best luxury.
審査員特別賞	土屋 沙ら	SCHOOL REGULATIONS
審査員奨励賞	兵頭 春香	Connection



1位 守本有希さん



## 第14回 フラワーアレンジメント講座

令和元年9月28日(土)午後2時より三島市民生涯学習センターにて、フラワーアレンジメント講座が開催されました。講座を通して外国の方と交流しようというこの企画も14回目を迎え、今回は、アメリカ、中国、タイ、ルーマニアなどの外国の方々7名と日本人が7名の合計14名が参加しました。



今回用意されたのは秋の季節の花、菊。数種類の小菊を丸いボール状のオアシスに自分でアレンジしながら活けるというユニークなものです。指導は5年前講座がスタートした時から講師を務める望月さん(上の写真前列中央)で、フラワーアレンジメント一級の資格保持者です。参加者は用意された花で工夫を凝らしながら、それぞれ個性豊かにアレンジして楽しんでいました。制作後は各自の作品を見せ合って、笑顔が絶えない講座となりました。



毎回お花と、楽しい企画を用意してくださる山本さん(右の写真)。今回は外国の方が自己紹介の後に国章(National Emblem)クイズに挑戦しました。最近はワールドカップなどで外国の紋章を見る機会が多くても我々もなかなか認識できていませんね。あなたはお存知ですか？



李さん(左)と姜さん(右)は中国出身、ヌンさん(中央)はタイ出身。姜さんヌンさんは昨年5月に仕事で来日、和気あいあいとお花を前に笑顔がほころぶ、両脇のギル夫妻、中央は伊藤さんとルーマニアのリナさん親子日本語学習中



山本さん

米国出身のギル夫妻は今年8月に来日し奥さんは小学校教員。ご主人は大好きな日本でリタイア人生満喫



## 在住外国人交流委員会イベント

### BBQパーティー開催



10月6日(日)、竹倉にある“ゆりのガーデン”にて、BBQパーティーが開催されました。これは、三島市や近隣に在住する外国人の方たちと交流を深めようと、在住外国人交流委員会が企画したもので、日本・中国・ベトナム・イラン・メキシコ・ボリビア・ペルー・アメリカ・スーダンの9か国出身者、およそ40人が集いました。メニューは元米軍海兵隊総料理長のトニー・のむらさんプロデュースのメチャ美味料理。焼き立てのお肉がジューシーで、頬が落ちるとはこういうことを言うのだと、皆、満面の笑顔でかぶりついていました。





# 不登校対応やスマホ依存、 共通の課題がありますね。

## ニュープリマス市教師交換（受入）事業、キャサリン副校長三島を訪問

9月30日から10月11日、ニュージーランドの姉妹都市ニュープリマス市ハイランズ・インターメディエイト・スクール副校長を務めるキャサリン・フーパー先生が、三島市内の教育施設へ研修に訪れました。

幼稚園から大学までの児童生徒と交流し、様々な学びの場を見学したキャサリン先生は、「勉強だけでなく食事や清掃にも自主的に取り組む様子が素晴らしい。様々な特性がある生徒に対応する、先生方の努力に感心する」と感想を述べました。また、各校の先生方とも対話の時間を持ち、「ニュージーランドでも不登校は問題になっている。私も、生徒が短時間でも学校に来るよう工夫している」「スマホ依存は世界的な問題。掌のスマホからではなく、現実から学ぶことの大切さを伝える必要がある」「これまで家庭が担ってきた伝統文化を伝える役割も学校が担うようになっている。今後、学校を支える仕組みが必要」と、課題を共有しつつも活発に情報を交換していました。

### 日程表

9/30 (月)	成田着 ホストファミリー宅へ
10/1 (火)	南中学校
10/2 (水)	東小学校
10/3 (木)	沢地幼稚園
10/4 (金)	南小学校
10/5 (土)	ホストファミリー プログラム
10/6 (日)	徳倉幼稚園
10/7 (月)	市長表敬訪問 三島北高校・長陵高校
10/8 (火)	市長表敬訪問 三島北高校・長陵高校
10/9 (水)	日本大学(上田先生)
10/10 (木)	日本大学(上田先生)
10/11 (金)	市内散策 京都へ出発



楽しいランチタイム（南中）



屋外作業も学習です（南中）



外国からのお客様にワクワク（東小）



筋肉体操で  
おきてなし（東小）



英語で、はらぺこあおむし（沢地幼）



「シールありがとう！」（沢地幼）



初めての書き字（南小）



ニュージーランドってどこ？（南小）



Goodbye, キャサリン先生（徳倉幼）



園目標の掲示、大切です（徳倉幼）



市長、教育長と懇談（市役所）



ラグビーW杯の雑誌も発見（長陵高）



## ニュープリマス

# タラナキ地域ガーデン フェスティバルを訪ねて

昨年来島されたリン・マレーさんから、ぜひおいで下さいとお誘いがあったタラナキ地域ガーデンフェスティバルに、このほど、MIRA会員有志7名で訪問しました。このガーデンフェ

スティバルは、ニュージーランドでも最大級で、今年で15回目を迎えました。ニュープリマス市や近郊のオアクラ、ワイタラ、イングルウッド、遠くはオプナケやストラットフォードなどにタラナキ山を囲んで居住する皆さんが、自ら育て上げたガーデンを開放し、訪問客を迎えてくれます。参加するガーデン・オーナーも年と



タラナキ山をバックに、リンさん(右端)と

ともに増え、今年は40以上のガーデンがノミネートされていました。我々は、リンさんと、フェスティバル委員のアン・クロフさん(右写真)の案内で、2日間で、9か所のガーデンを訪問しました。

どのガーデンも、とにかく広い。ガーデンというより、パークといった方がいいほど広い。そして、緑の芝生あり、クリークが流れ、池には蓮の花が、庭ではバラやチューリップ、ガーベラ、クレマチス、モクレン、オーキッド(蘭)、カラーなど、色とりどりの花が咲き乱れ、アボカドがなっていたり、竹が植えられていたり、菜園には野菜が…。それでいて、オーナーの個性が出るのか、ガーデンごとに雰囲気が違う。ホワイトガーデン、レインボーガーデン、ブッシュビューガーデン、クリークサイドガーデン、ジャパングardenなどなど。工房で焼き物をやっていたり、アトリエで絵を描いていた、なんと空気のおいしいことか。

初日のディナーには、実行委員長のジョン&ローズマリー・ルーカスご夫妻(右写真)も参加くださり、フェスティバルの歴史やニュープリマスの自然、おいしいワインのことなどのお話をうかがいました。彼らもご自分のガーデンを開放しており、翌日には、お宅でお手製のランチをご馳走になりました。

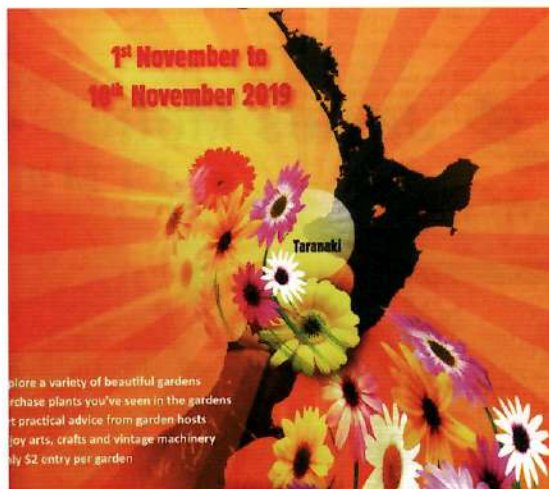


2日目の晩は、リンさんのお宅に招かれ、玲子・スミザースさんご夫妻、10月に来島されたキャサリン・フーパー先生ご夫妻も加わって、旧交を温めました。

2日間ずっと天気が良かったため、憧れのタラナキ山を、各所でその美しい姿を眺めることができました。見る方角によって少しずつ容姿が変わりますが、本当に、富士山そっくりでした。

後ろ髪を引かれる思いでニュープリマスを離れ、ウエリントンへ。ウエリントンでは、この1月に来島された小林弘裕在ニュージーランド大使から、大使公邸の晩餐会にご招待を受け、日本人シェフによる超美味な和食と、おいしい日本酒にワイン、それはそれは至福のひとつでした。ウエリントンからオークランドを経由し、沢山の楽しい思い出を胸に、7日間の旅を終えましたが、特にニュープリマスでお世話になったリンさん、アンさんには、本当に感謝の気持ちでいっぱいです。

(記：MIRA広報委員長 金子 諭)





# James Molloy - MIRA Newsletter #22

## JIMのみしまものがたり②②

### 七十二候

カナダの東海岸ニューファンドランドで育った私にとって、迫力ある北大西洋が次の瞬間にどのように変わるのか、常に驚きとインスピレーションを与えてくれる存在でした。沿岸地方に住んでいたため、きらきら輝くロイヤルブルーから荒ぶる灰色へと、刻々と海の様子が変わっていくのを眺めていたものです。海だけでなく、変わりやすいのは天気も同じでした。6月に雪が降っても、12月にTシャツ1枚でいい日があっても、特に驚くことではないのです。ですから、日本では当たり前の衣替えの習慣も、ニューファンドランドにはありません。



今でもはっきりと覚えているのは、来日して初めて迎えた梅雨の季節。友達が「今日から3日間雨が降ったら梅雨明けして、蒸し暑い夏に突入する」と教えてくれたことです。その時は信じられませんでした。彼の予言は的中し、私は日本の四季について理解したのです。日本は四つの季節がはっきりと分かれていて、区切りの予測ができるということが、大西洋を見て育った自分には全くない概念でした。もちろんニューファンドランドにも春夏秋冬の四季はありますが、その境目は子どものころに見た、懐かしいあの海の光景のように霧がかかった曖昧なものです。



日本に長く住んでいると、ますますわずかな季節の変化に通じるようになってきます。日本に古くから伝わる、自然界を細かく七十二の季節に分けた暦を知ったときは、目から鱗が落ちたような思いでした。七十二候を紐解くと、東風が冬の氷を解かすとき（2月4-8日：東風解凍）、桃の花が咲き始めるとき（3月11-15日：桃始笑）、カマキリが孵化するとき（6月6-10日：蟬始生）などなど。この記事を書いているまさに今は11月12-16日のはぎま。七十二候によると、地面が凍り始め（地始凍）、間もなく水仙の花が咲く（金盞香）頃だそうです。

5日ごとに自然現象が変わっていく暦を知ること、この美しき予測可能な世界に次に何が起こるのか、希望と期待でぞくぞくし、新たな視点から三島での生活を楽しめます。

そしてもちろん、現代においてはスマホのアプリで、簡単に七十二候を追っていくことができるんです。「72seasons」で検索し、ダウンロードしてみたいでしょうか？



NO.  
3

### 三島駅 Mishima Station

JR三島駅を南口から見ると、屋根の緩やかな曲線が特徴的です。中央部の屋根は富士山、両袖部は三嶋大社の門構えをイメージしているといわれています。伊豆半島の温泉地を結ぶ伊豆箱根鉄道駿豆線の始発駅でもあります。駅前のバスターミナルから箱根や富士山に向かうバスもたくさんあります。

The main feature of JR Mishima Station is the gentle curves of the roof of the south entrance. The center is designed to look like Mt. Fuji and the two sides the gates of Mishima Taisha Shrine. The Izuhakone Railway Sunzu-Line, which links the hot spring areas in the Izu Peninsula, also starts from here. In front of the station, there are many buses going to Hakone and Mt. Fuji.



やさしい英語で  
三島を紹介  
しよう

近い将来、世界各地から、たくさんの外国人が三島へ観光に訪れることが予想されています。あなたも「やさしい英語」で、外国人に三島を紹介してみませんか。

出典：平成29年度 三島市英語ボランティア  
ガイド育成研修  
外国人に三島市を紹介するスクリプト集





チョウ カク

## 張鶴二胡演奏会 ～裾野市日中友好協会～



張鶴さんの演奏会が、9月16日（月）、裾野市日中友好協会主催により裾野市民文化センター多目的ホールで開催されました。

張鶴さんは富山を拠点に国内外で活躍する若手の二胡奏者で、裾野市での演奏は2度目です。オリジナルの楽曲のほか、詩情溢れる中国の古典曲をはじめ、日本でおなじみの『情熱大陸』といったテンポの速い曲なども披露。豊かな表現力で会場に流れる二胡の調べは、満員の観客を魅了しました。

また、翌日には、父の張連生氏（中国を代表する国立民族放送楽団の首席奏者）とともに、スペイン文化協会設立10周年で演奏するためにスペインに向け旅立ちました。

### 裾野市日中友好協会

国際感覚の醸成を図り、日中両国の相互理解と友好を深めることを目的とした団体です。訪中旅行や絵画展などの市民間の交流事業、中国語や太極拳や書道などの講座を開催しています。

### 張鶴(チョウカク) 二胡 演奏会

令和元年  
9月16日(月) 敬老の日  
裾野市民文化センター 多目的ホール  
開演 13:30 開演 14:00



## スウェーデンのパパたち写真展

2019年9月12日～15日



「ママとね」代表 中島あきこさん



写真家  
ヨハン・  
ペーヴマン氏

静岡東部の子育て支援団体「ママとね」が、スウェーデン文化交流協会企画の写真展を招聘し、三島市民活動センターで「スウェーデンのパパたち写真展」が開催されました。

『男性の育児休業取得率だけをみれば、スウェーデンは9割近いのに比べ、日本では2018年が過去最高で、わずかに6.16%という状況のもと、「ママとね」では、日本で子育てをするパパたちが、育児に携わる時間を少しでも増やして欲しい、そしてとまどったり悩んだりしながらも、もっと子育てを楽しんでほしい、との願いを込めて写真展を開催することに決めました』。

作品は全25点。展示会は、2人の子のために19カ月間の育児休業をとった写真家のヨハン・ペーヴマン氏が、自身の子とも6カ月以上いることを選んだパパたちの育児中の姿を撮影した写真を基調として構成されています。

写真展は世界約65ヶ国以上で開催され、日本では2017年8月～2019年末まで全国を巡回して作品が展示されています。



主催：一般社団法人 ママとね 企画：スウェーデン文化交流協会 後援：三島市

## 国際交流室 新職員紹介

令和元年10月1日から、国際交流室に  
新職員の久保寺美紀さんが着任しました。

沼津生まれで三島育ち、2002年に留学で渡米しました。その後現地でアメリカ人の夫と結婚しハワイやサンディエゴで生活していましたが6年前に実家の父が体調を崩したことをきっかけに、夫と共に帰国を決意、父を安心させ看取ることが出来ました。現在は母と三人で三島暮らしです。夫とはスポーツや映画鑑賞が趣味ですが、のんびりと三嶋大社や源兵衛川の散策も大好きです。今回、親切で明るい人々に囲まれた新しい職場で気持ちよく仕事をスタートできました。今後の抱負が二つあります。まず第一に、三島市に縁があって住むことになった外国人が不安なく安心して住めるようにサポートしてあげたいです。もう一つは、三島市の姉妹都市に出かけていく子供たちの不安を取り除き、楽しく出発できるようにしてあげたいと思います。今後ともよろしくお願いいたします。(談)



久保寺 美紀さん





しんしゅんこうりゅう

## 新春交流

## パーティーの

## お知らせ

た こくせきりょうり  
多国籍料理  
あり！

プレゼント  
景品付き  
ゲームあり！

今年も新春交流パーティーを開催します！

MIRA会員、在住外国人、MIRAに興味のある方、  
外国人とお友達になりたい方、みんな、  
ご家族やお友達を誘って、ぜひ、きてください。

●日時

令和2年2月2日（日） 2時～4時

受付は1時30分からはじめます。

●場所

三島商工会議所 TMOホール

●対象

MIRA会員、在住外国人、ご家族、お友達など誰でも

\*会場スペースの都合上、入場制限をする場合があります。ご理解願います。

●会費

1,000円（中学生以下無料）

●持ち物

ゲーム大会のプレゼント用になにか持ってきてください。

（食べ物ダメ！）

●服装

自由。でも、民族衣装等お洒落をして来てね！

ベストドレッサー賞があります。

●出演

ミルカミルカ（フォルクローレ・コンフント）

飲み物・料理をたくさん用意しています。

お楽しみに！

麦畑（編集後記）

★出汁を持ち歩き楽しむ「出汁活」始めました。ほっこり  
★マラソンは札幌！21世紀版東京五輪の衝撃  
★ラグビーW杯、One Teamの躍動に心から拍手！！

★“One kind word can warm three winter months.”（J）  
★NZの教育のいいところ、三島で取入れられるかな（青）  
★紅葉 深まる秋。国際交流も深まる秋（明）